

心ひかれた、野田の風景

今回の市民コレクション展は、

本橋尚徳さんが「野田百景」として描いた1990年代後半の風景画を展示します。

野田に住み始めた本橋さんが心ひかれた風景を切り取った水彩スケッチは、

「当時の野田の姿を残したコレクション」と言えるでしょう。

何気ない日常の風景を淡い色合いで表現した水彩スケッチの素朴さと、

本橋さんの作品に対する想いを通して、野田の

風景の持つ魅力を再発見してみてください。

もとはしなおのり

本橋尚徳さんのプロフィール

昭和18年(1943)東京都豊島区生まれ。グラフィックデザイナーとして働きながら、昭和53年に野田市に移り住むと、田園や水のある風景に魅了され、もともと好きであった水彩スケッチで約100点の野田の風景画を描き集めた。他にも野田以外の風景や静物などをスケッチしており、その数は約4000点。現在はデザインの仕事の傍ら、水彩画教室「淡彩スケッチを楽しむ会」を開いている。

【会期中の催し】

寺子屋講座

鉛筆1本ではじめてみよう! お手軽静物スケッチ

野菜や果物などの静物をスケッチします。

日 時：平成30年6月3日(日)
13時30分～15時30分

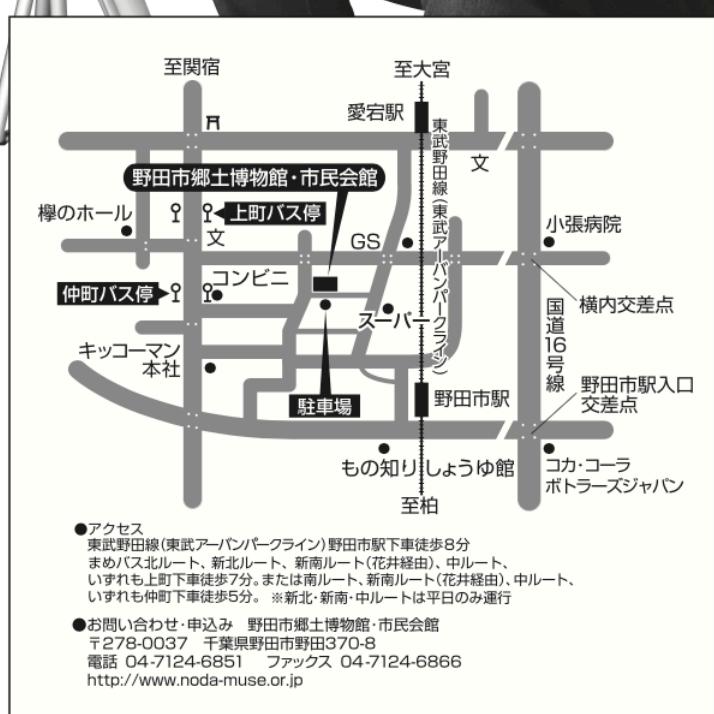
会 場：野田市市民会館 松竹梅の間
講 師：本橋尚徳氏(グラフィックデザイナー)
定 員：20名(事前申込・先着)
参加費：一般500円、学生(高校生以上)250円、
中学生以下無料

コレクターによるギャラリートーク

コレクターに作品や創作活動の
楽しみについてお話しいただきます。

日 時：平成30年4月27日(金)
5月19日(土)
6月24日(日)
各回 14時～14時30分

案 内：本橋尚徳氏
場 所：野田市郷土博物館 1階展示室
参加費：無料



イベントは当館ホームページ等でもお知らせしております。詳細は当館までお問合せ下さい。

郷土博物館では今後も市民コレクション展の開催を企画していきます。野田市民の方でご自慢のコレクションをお持ちの方は情報をお寄せください。